

サンクゼール×島根県

島根県の食品産業振興に関するパートナーシップ協定書の締結

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約 140 店舗展開している、食品製造小売企業（食品 SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）と島根県との間で、2021 年 3 月 22 日（月）食品産業の振興を通じた地域経済の活性化及び、消費者への豊かな食文化の提供を目的として、島根県の食品産業振興に関するパートナーシップ協定を締結いたしました。

島根県の食品産業振興に関するパートナーシップ協定書締結の趣旨



島根県内の食品製造事業者は比較的小規模な企業が多いため、自社単独での商品開発や販路開拓には限界があり、これまで商工団体等と連携して企業に寄り添った支援を進めてこられました。一方でサンクゼールは、ワイン用ぶどう（農産物）の栽培から、食品の製造、販売まで、食品に関わる 1 次から 3 次産業までを行っており、昨年 10 月には産直型のオンラインモール「旅する久世福 e 商店」も立ち上げました。

今回の協定締結は、このように島根県内の食品製造事業者の経営基盤の強化や販路拡大を図りたいという島根県の考えと、食品や地域の伝統産業の振興を通じた、地方創生や社会貢献の想いを持つサンクゼールの考えが一致し、協定締結の運びとなりました。

締結式で、島根県丸山知事は「今回の協定締結を契機として、サンクゼールが売場から得た消費者ニーズに基づく商品開発や販売促進、またインターネット・SNS の活用といったノウハウを県内事業者が学ぶことで、サンクゼールのお客様にも喜んでいただける魅力ある商品を提供したい。双方にメリットのある関係を築いていきたい」とご挨拶されました。これを受け、サンクゼール代表取締役社長の久世良太は「島根県と長野県は歴史的につながりがあり、また自然の恵みも豊富にあり、とても素晴らしい独自の食文化がたくさんある。その中で、県職員の皆さまには、県内隅々まで何度も丁寧にご案内をいただき、志の高い生産者の皆さまとのご縁をたくさん繋いでくださった。より一層そのご縁を大切にしていきたい。熱意ある生産者の皆さまと共に、島根県の魅力を全国に発信していきたい。」とお伝えしました。

今後の取り組み「島根フェア」について

・ 2021 年 3 月 29 日～4 月 18 日、全国の久世福商店（複合店含む）124 店舗にて、店頭メインテーブルで島根県産品の陳列、ポスター掲示、リーフレット配布などの販売強化を行う。また、島根県産品購入のお客様に「しまねっこシール」プレゼント。

・ 久世福商店イオンモール出雲店にて丸山県知事が島根県産品紹介（2021 年 4 月 2 日午後 ※時間は未定）

・ 2021 年 3 月 29 日～4 月 30 日、オンラインモール「旅する久世福 e 商店」にて、島根県出店事業者を取りまとめたランディングページ及び、現地取材に基づいた記事や動画などのコンテンツ作成と配信。また、島根県産品購入者へ先着で「ご縁を感じる」素敵なプレゼント。